



thankaこども園のだ
thanka Certified Children's Center NODA

thankaこども園のだの保育
共に暮らし、共に育み、人生を豊かにしていく保育

子どもだけではなく、
大人も豊かで在れる場所です

共に

私たち大人(保護者、保育者、ときに地域)も暮らしの主体者であり、子どもも主体者です。
一緒に暮らしをする中で、互いから学ぶことがたくさんあると考えています。
そんな意味を「共に」という言葉を込めました。

暮らし

環境(ヒト、モノ、コト)と関わりながら、私たちは暮らしています。
どんなヒトで在りたいか、どんなモノが良いと思うのか、どんなコトを経験すると
人生が豊かになるのか、それはどんな暮らしなのかを考えています。



育み

保護者の皆様と共に大切なこどもの「根っこ」を育てて、社会に送り出すこと。
よりよい社会づくりに貢献したいと思います。
子どもたちが育つ社会はどんな社会で在りたいか、それを皆様と共に考えながら
子どもたち、私たち自身も育み合いたいと思います

人生を豊かに

豊かな人生とは、それはそれぞれの価値観を尊重しながら幸せな人生の歩き方を学ぶ
こと、それは暮らしの中で、共にたくさんのことを感じて、面白いと思うことを考
えていくことが大切なのではないかと感じています。



2年目の保育者が
答えてくれました



thankaこども園のだ
thanka Certified Children's Center NODA

thankaこども園のだに就職を決めた理由

子どもの「やってみたい! 気になる!」に大人が「いいね! やってみよう!」と応え、動き出し、大人も子どもも楽しむ。
子どもの暮らしにそっと寄り添う、そんな保育に無限大の可能性を感じました。

子どもたちに強制するのではなく、「どうする?」「～してみる?」と問いかけることが多く、子どもの人権が尊重されている。
日々変わる子どもの興味関心に、柔軟に対応する保育者の姿があり、柔軟に引き出しがいっぱいある先生が多い。

保育者のお仕事の面白さ

子どもが大人には想像もできないようなことを思い付いた時です。子どもたちのいきいきとした瞳に惹き込まれて、
一緒に挑戦してみると、想像の何倍も楽しい事が待っているのです。
子どもの想像の世界には、大人も常に学びがあり、お互いに刺激を受け合いながら面白い日々を過ごしているように感じます。

子どもの視点ならではの独特の世界に惹き込まれる瞬間にワクワクを感じます。子どもたちの想像の世界に1度入り込んだら、
その世界に魅了され続けます。子どもたちが作ってくれたきっかけから、どんな遊びに、どんな学びに繋げようかと考える時間が
楽しい仕方ありません。
頭を悩ませることもあります。上手い時は嬉しくなります。上手いかなかった時にはまた新しい作戦を練ります。そして、
自分だけでは知識に限界があるけれど、周りの先生方に助けを求めれば、たくさん素敵なアイデアが溢れてきます。